



令和3年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

令和2年7月27日

上場会社名 名工建設株式会社
 コード番号 1869 URL <http://www.meikokensetsu.co.jp>

上場取引所 名

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 渡邊 清

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理本部長 (氏名) 佐藤 義裕 TEL 052-589-1501

四半期報告書提出予定日 令和2年8月11日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 令和3年3月期第1四半期の連結業績(令和2年4月1日～令和2年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
3年3月期第1四半期	19,116	0.2	1,108	19.5	1,272	17.5	871	24.8
2年3月期第1四半期	19,149	5.5	927	37.1	1,082	32.2	698	27.0

(注) 包括利益 3年3月期第1四半期 801百万円 (%) 2年3月期第1四半期 1,036百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
3年3月期第1四半期	34.52	
2年3月期第1四半期	27.65	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
3年3月期第1四半期	85,988	51,037	59.1	2,013.38
2年3月期	89,007	50,753	56.8	2,002.02

(参考) 自己資本 3年3月期第1四半期 50,825百万円 2年3月期 50,538百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2年3月期		9.50		20.50	30.00
3年3月期					
3年3月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3年3月期の配当につきましては、未定としております。

3. 令和3年3月期の連結業績予想(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	40,000	2.3	1,400	48.2	1,550	45.9	1,050	43.9	41.59
通期	88,500	4.8	4,700	33.6	5,000	31.8	3,400	32.4	134.69

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	3年3月期1Q	27,060,000 株	2年3月期	27,060,000 株
期末自己株式数	3年3月期1Q	1,816,064 株	2年3月期	1,816,064 株
期中平均株式数(四半期累計)	3年3月期1Q	25,243,936 株	2年3月期1Q	25,243,991 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

【参考】個別業績の概要

(1) 令和3年3月期第1四半期の個別業績（令和2年4月1日～令和2年6月30日）

a. 個別経営成績（累計）

（％表示は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
3年3月期第1四半期	18,861	△0.3	1,122	23.1	1,288	20.4	878	26.7
2年3月期第1四半期	18,920	7.8	912	41.7	1,070	35.7	693	△29.4

	1株当たり 四半期純利益
	円 銭
3年3月期第1四半期	34.82
2年3月期第1四半期	27.47

b. 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
3年3月期第1四半期	84,867	50,218	59.2
2年3月期	87,940	49,934	56.8

（参考）自己資本 3年3月期第1四半期 50,218百万円 2年3月期 49,934百万円

（注）上記個別業績は、四半期財務諸表規則に基づいて作成していますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

(2) 令和3年3月期の個別業績予想（令和2年4月1日～令和3年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	31,980	△2.9	1,380	△48.4	1,525	△46.4	1,030	△44.7	40.80
通期	86,665	△5.4	4,645	△33.5	4,935	△32.7	3,350	△32.7	132.71

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

個別業績予想は、現時点における入手可能な情報に基づいており、実際の業績は、様々な要因により予想値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	7
3. その他	9
継続企業の前提に関する重要事象等	9
4. 補足情報	
(1) 部門別受注高比較表(連結)	10
(2) 部門別売上高比較表(連結)	10
(3) 部門別繰越高比較表(連結)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による、外出自粛及び休業要請等の影響により経済活動が停滞し、景況感が大きく落ち込んでおります。

建設業界におきましては、政府建設投資額は堅調に推移しているものの、民間建設投資額については減少が見込まれ、新型コロナウイルス感染症の収束の目処がたたない現状においては、今後の受注環境の不透明感が懸念される状況であります。

このような情勢下、当社グループは、安全と品質確保並びに技術力の向上を重点に事業活動を積極的に進めました結果、当第1四半期連結累計期間の連結業績は、売上高は19,116百万円（前年同期比 33百万円減少）となりました。利益におきましては、営業利益が1,108百万円（前年同期比 181百万円増加）、経常利益は1,272百万円（前年同期比 189百万円増加）で親会社株主に帰属する四半期純利益は871百万円（前年同期比 173百万円増加）となりました。

なお、当社グループの主たる事業であります建設事業は、工事の完成引渡しは下半期、特に第4四半期に偏るといった季節的変動要因があります。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(建設事業)

当第1四半期連結累計期間については、完成工事高は前年同期比 9百万円（0.0%）増加の19,275百万円となったことなどに伴い、セグメント利益は前年同期比71百万円（3.3%）増加の2,211百万円となりました。

(不動産事業等)

当第1四半期連結累計期間については、兼業事業売上高が前年同期比 7百万円（2.7%）減少の271百万円となったことなどに伴い、セグメント利益は前年同期比 5百万円減少の42百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ現金預金が9,539百万円、未成工事支出金が501百万円、その他が1,035百万円増加しましたが、受取手形・完成工事未収入金等が14,081百万円、投資有価証券が112百万円減少したことなどにより3,018百万円減少して85,988百万円となりました。

負債につきましては、流動負債のその他が2,449百万円、未成工事受入金が669百万円増加しましたが、支払手形・工事未払金等が1,053百万円、賞与引当金が2,159百万円、電子記録債務が1,136百万円、長期借入金・短期借入金が1,100百万円、未払法人税等が902百万円減少したことなどにより、3,301百万円減少の34,951百万円となりました。

純資産につきましては、その他有価証券評価差額金が79百万円減少しましたが、利益剰余金が353百万円増加したことなどにより、283百万円増加の 51,037百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今年度通期の売上高、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益の連結業績予想については令和2年5月13日に公表しました通りであります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (令和2年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (令和2年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	16,952	26,491
受取手形・完成工事未収入金等	40,661	26,579
電子記録債権	729	748
未成工事支出金	529	1,031
その他のたな卸資産	162	162
その他	992	2,028
貸倒引当金	△23	△15
流動資産合計	60,006	57,026
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物（純額）	6,958	7,166
機械、運搬具及び工具器具備品（純額）	766	749
土地	3,896	3,896
建設仮勘定	120	33
有形固定資産合計	11,742	11,845
無形固定資産		
ソフトウェア	519	480
その他	22	24
無形固定資産合計	541	504
投資その他の資産		
投資有価証券	16,230	16,118
その他	533	539
貸倒引当金	△47	△46
投資その他の資産合計	16,716	16,611
固定資産合計	29,000	28,961
資産合計	89,007	85,988

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (令和2年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (令和2年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	10,773	9,719
電子記録債務	7,398	6,262
短期借入金	1,164	164
未払法人税等	1,359	456
未成工事受入金	1,349	2,019
完成工事補償引当金	24	24
工事損失引当金	63	30
賞与引当金	2,689	529
役員賞与引当金	73	4
その他	4,266	6,716
流動負債合計	29,162	25,928
固定負債		
社債	1,200	1,200
長期借入金	2,900	2,800
繰延税金負債	1,503	1,475
退職給付に係る負債	2,706	2,764
その他	782	784
固定負債合計	9,091	9,023
負債合計	38,253	34,951
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,594	1,594
資本剰余金	1,823	1,823
利益剰余金	41,563	41,917
自己株式	△948	△948
株主資本合計	44,031	44,385
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,898	6,818
退職給付に係る調整累計額	△391	△378
その他の包括利益累計額合計	6,506	6,439
非支配株主持分	214	211
純資産合計	50,753	51,037
負債純資産合計	89,007	85,988

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成31年4月1日 至令和元年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自令和2年4月1日 至令和2年6月30日)
売上高	19,149	19,116
売上原価	16,958	16,860
売上総利益	2,191	2,255
販売費及び一般管理費	1,263	1,146
営業利益	927	1,108
営業外収益		
受取利息	—	0
受取配当金	142	150
受取地代家賃	19	19
その他	7	7
営業外収益合計	169	178
営業外費用		
支払利息	12	13
その他	1	1
営業外費用合計	14	14
経常利益	1,082	1,272
特別利益		
その他	—	0
特別利益合計	—	0
特別損失		
固定資産売却損	50	0
固定資産除却損	0	0
特別損失合計	50	0
税金等調整前四半期純利益	1,032	1,272
法人税等	331	403
四半期純利益	700	868
非支配株主に帰属する四半期純利益	2	△3
親会社株主に帰属する四半期純利益	698	871

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成31年4月1日 至令和元年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自令和2年4月1日 至令和2年6月30日)
四半期純利益	700	868
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,753	△79
退職給付に係る調整額	16	12
その他の包括利益合計	△1,737	△66
四半期包括利益	△1,036	801
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,038	804
非支配株主に係る四半期包括利益	1	△2

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用の算定については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は、「法人税等」に含めて表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成31年4月1日至令和元年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	建設事業	不動産事業等	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	18,892	257	19,149	—	19,149
セグメント間の内部売上高 又は振替高	373	21	395	△395	—
計	19,266	278	19,544	△395	19,149
セグメント利益	2,140	47	2,187	△1,260	927

(注) 1. セグメント利益の調整額△1,260百万円には、セグメント間取引消去3百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,263百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 令和2年4月1日 至 令和2年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	建設事業	不動産事業等	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	18,863	252	19,116	—	19,116
セグメント間の内部売上高 又は振替高	411	18	430	△430	—
計	19,275	271	19,546	△430	19,116
セグメント利益	2,211	42	2,254	△1,145	1,108

(注) 1. セグメント利益の調整額△1,145百万円には、セグメント間取引消去0百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,146百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等
該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 部門別受注高比較表 (連結)

(単位 百万円)

区分	令和2年3月期		令和3年3月期		比較増減	増減率
	第1四半期	構成比	第1四半期	構成比		
		%		%		%
土木	14,553	80.1	7,363	69.3	△7,189	△49.4
建築	3,605	19.9	3,254	30.7	△350	△9.7
計	18,158	100.0	10,618	100.0	△7,540	△41.5
官公庁	3,588	19.8	2,559	24.1	△1,028	△28.7
民間	14,570	80.2	8,058	75.9	△6,511	△44.7
計	18,158	100.0	10,618	100.0	△7,540	△41.5

(2) 部門別売上高比較表 (連結)

(単位 百万円)

区分	令和2年3月期		令和3年3月期		比較増減	増減率
	第1四半期	構成比	第1四半期	構成比		
完成工事高		%		%		%
土木	13,391	70.9	14,384	76.3	993	7.4
建築	5,500	29.1	4,478	23.7	△1,022	△18.6
計	18,892	100.0	18,863	100.0	△29	△0.2
官公庁	5,174	27.4	4,442	23.6	△732	△14.2
民間	13,717	72.6	14,420	76.4	703	5.1
計	18,892	100.0	18,863	100.0	△29	△0.2
兼業事業売上高	257	—	252	—	△4	△1.6
総売上高	19,149	—	19,116	—	△33	△0.2

(3) 部門別繰越高比較表 (連結)

(単位 百万円)

区分	令和2年3月期		令和3年3月期		比較増減	増減率
	第1四半期	構成比	第1四半期	構成比		
		%		%		%
土木	54,155	74.8	48,430	71.6	△5,724	△10.6
建築	18,199	25.2	19,217	28.4	1,018	5.6
計	72,354	100.0	67,648	100.0	△4,706	△6.5
官公庁	20,537	28.4	22,609	33.4	2,071	10.1
民間	51,817	71.6	45,039	66.6	△6,777	△13.1
計	72,354	100.0	67,648	100.0	△4,706	△6.5